各都道府県建設業協会 会長 殿

一般社団法人 全国建設業協会 会長 近 藤 晴 貞 〔公 印 省 略〕

令和2年度「建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例」の募集について

平素は本会の活動に対しまして、格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、令和2年度も引き続き、建設技術者の技術力向上を目的とし、建設工事の施工現場における生産性や品質の向上や、環境対策・安全の確保等に資する様々な工夫・改善事例及び、新たな建設事業への提案を行った事例を広く募集します。

なお、応募いただいた事例のうち、優良事例は本会の会員専用ホームページ等に掲載させていただくとともに、特に優れた事例については、令和2年11月24日(火)に開催する「技術研究発表会」(東京:鉄鋼会館)において発表していただくことを考えております。

つきましては、貴会会員企業の皆様より多数の応募をいただきたく、別添のとおり 募集要項、応募書類等を電子データにて送付させていただきます。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、貴会会員企業の皆様にご周知賜りますよう、 よろしくお願い申し上げます。

以上

【添付資料】

- 1. 令和2年度 募集要項
- 2. 応募書類 (様式-1、-2)
- 3. 配布用チラシ (会員企業の皆様に周知する際にご活用ください)
- 4. 令和元年度 応募実績
 - ※募集要項、応募書類等は、本会ホームページ(<u>http://www.zenken-net.or.jp/</u>)からも ダウンロードできます。

また、過去の優良事例については、本会会員専用ホームページから閲覧可能です。

【担当】事業部 平井・福田

TEL: 03-3551-9396 FAX: 03-3555-3218

E-mail: jigyo@zenken-net.or.jp

令和2年度 建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例について(募集要項)

1. 目的

建設技術者の技術力向上を目的とした、建設工事の施工現場における生産性や品質の向上や、環境対策・安全の確保等に資する様々な工夫・改善事例及び、新たな建設事業への提案を行った事例を広く募集する。また、優れた事例について、技術研究発表会を開催し、技術者のプレゼンテーション能力の向上を図るとともに、ホームページやマスコミ等を通じて広く会員企業に情報発信するもの。

2. 応募対象者

各都道府県建設業協会所属の会員企業

3. 募集内容

建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例について分野別に募集

【土木分野】·【建築分野】

会員企業が施工した土木若しくは建築工事で

- ①生産性の向上(省力化・合理化・工期短縮・i-Construction(BIM/CIM含む)の取組等) やコスト縮減等に寄与した事例
- ②品質向上、安全対策等①以外の技術的なアイデア·工夫により各種改善が得られた事例 【環境・その他分野】
 - ③建設廃棄物の適正処理、3R、周辺環境配慮など環境に関する事例
 - ④土木・建築に分類できない先進的な取組事例等で推奨すべきもの
 - ⑤社会資本の長寿命化、魅力的なまちづくり等のプロジェクトにおいて、地域建設業と しての技術力・知見等を積極的に提案した事例(会員企業が複数の企業、他業種、行政 機関等(地方整備局、自治体、商工会議所等)と連携した事例についても応募できます)
 - ⑥その他、上記①~⑤に属さない事例(働き方改革の推進による職場環境の整備等)
 - ※過去の事例は、本会ホームページ(http://www.zenken-net.or.jp/)の会員専用画面からご覧いただけます。会員登録がお済みでない場合は、新規登録(無料)が必要です。各都道府県建設業協会の会員企業の方であれば、どなたでも登録していただくことができます。

4. 応募方法

- ①応募書類(様式-1、-2)を全国建設業協会へメールで提出してください。 なお、各都道府県建設業協会にて取りまとめている場合は、各都道府県建設業協会を通じて提出してください。
- ②応募書類が10MBを超える場合には、大容量ファイル転送サービスで送付してください。
- ③応募書類のフォントサイズは 10.5ポイント以上で、書式は MS明朝とします。
- ④様式-2は、原則5ページまでとします。また、応募内容を分かりやすくするため本文中 に図表や写真等を挿入してください。
- ⑤本会では、会員企業の参考となる事例は、広く周知したいと考えておりますので、 他の技術発表会等(整備局、県等)に応募した事例についても受け付けております。
 - ※応募書類等は、本会ホームページ(http://www.zenken-net.or.jp/)から ダウンロードができます。

5. 応募締切

令和2年6月30日(火)

6. スケジュール

【9月中旬】

・建設工事事例選考委員会において、本会会員専用ホームページ(施工の工夫・改善事例集) へ掲載する優良事例を選定します。また、優良事例の中から技術研究発表会で発表いた だく優秀事例(10事例程度)を選定します。

【10月上旬】

- ・選考結果を、各都道府県建設業協会にご連絡いたします。
- ・優秀事例に選定された事例のご担当者には、技術研究会で発表するための準備を依頼します。

【11月24日(火)】

- ·<u>技術研究発表会を開催し、優秀事例に選定された事例</u>のご担当者に発表いただきます。
- ・技術研究発表会への参加者(発表者・聴講者)には、CPDSユニット又は建築CPD情報提供制度における単位を取得できるよう、それぞれの学習プログラムに登録する予定です。

7. 選考基準について

- ·9月中旬に実施予定の建設工事事例選考委員会での選考は、「着眼点·創意·工夫度」「有効性·効果」「導入しやすさ·汎用性」の項目で評価します。
- ・技術研究発表会では、上記の選考項目に加え、「プレゼンテーション資料・能力」に ついて評価し、最優秀賞と特別賞を選定する予定です。

8. 本会ホームページへの掲載

- ・優良事例の本会会員専用ホームページ(施工の工夫・改善事例集)への掲載は、様式-2を使用します。
- ・<u>発注者名、施工者名、工事名、施工場所等を掲載しますので、発注者への承諾が必要な場合</u>は、恐れ入りますが、あらかじめ応募者側で承諾の手続きをお願いします。
- ・ホームページに掲載後、全国土木施工管理技士会連合会継続学習制度(CPDS)に申請をすると、10ユニットが付与される可能性があります。

【申請要件】

新規性があり、構成が①はじめに(工事概要を含む)②現場における問題点③対応策· 改善点と適用結果④おわりに(今後の留意点)等で、図(写真含む)·表及び文章(1600 文字程度以上)であること。

- ※本会所定の様式をご使用いただくと上記要件の構成要件は満たすことができます。 (記入例も併せてご確認ください。)
- ※詳細については、全国土木施工管理技士会連合会(https://www.ejcm.or.jp/about-cpds/)
 ホームページの CPDS ガイドラインをご確認下さい。

9. その他注意事項

- ・応募の際に提出いただいた書類は返却いたしません。
- ・いただいた応募事例については、各都道府県建設業協会及びその会員企業へ紹介・情報共 有する以外の目的には使用いたしません。
- ・特許権等、他社に帰属するものは応募不可とします。但し、自社で特許権を保有するものは 応募可とします。
- ・必要に応じ、別途資料等の提出をお願いする場合があります。

【応募書類等提出先】

(一社) 全国建設業協会 事業部

担当: 平井(ひらい)・福田(ふくだ)・八重樫(やえがし)

T E L: 03-3551-9396

e-mail: jigyo@zenken-net.or.jp

令和2年度 建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例

応募締切:令和2年6月30日(火)

送 付 先:一般社団法人全国建設業協会 事業部

e-mail: jigyo@zenken-net.or.jp

所属協会名	北海道建設業協会		分野	土木		
分類	【土木】 1.施工管理: ☑安全 □工程 ☑品質 □原価 □環境(近隣対策・イメージアップ含む) □その他(2.工種: ☑土工 □基礎工 □仮設工 □本体工 □その他()					
	【建築】 1.施工管理:□安全 □工程 □品質 2.工種 :□仮設 □躯体 □仕上げ 3.目的 :□環境対応技術 □地震	□外構	□その他	: 口その他 ()) · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	【環境・その他】 □温室効果ガス発生抑制対策 □3R対第 □過去の事例の応用 □その他(竞 □生物多	5様性保全)	□周辺環境への対策(騒音等)		
※分類は、該当分野の中から、項目を選び☑を入れてください。(同一分野より複数選択可)						
応募事例 タイトル	〇〇〇の〇〇による〇〇の改割	· 小 小 小 小 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一				

※タイトルは、応募内容(事例内容)が分かるように付けてください。

○担当者情報

(ふりがな)	どぼく たろう
氏名	土木 太郎
所属会社名	土建組株式会社
部課名	土木部
役職名	部長
住所	〒〇〇〇一□□□□ 東京都△△区××1-1-1
電話番号	03-0000-××××
FAX番号 03-000-ΔΔΔΔ	
電子メールアドレス	doboku@zenken-net.or.jp

※電話番号・FAX番号は、<u>令和2年11月末まで</u>連絡が取れる番号をご記入ください。

個人情報の取扱について:応募いただきました個人に関する情報は、事例の取りまとめに関するもの (別途資料の提出依頼、出来上がった事例集の報告等)以外には使用いた しません。

章立ての例

〇〇〇の〇〇による〇〇の改善事例

会 社 名			(協会)
	発注模	幾関		元請・下請
工事概要 または 事業概要	工事名または提案			
	工事場 または提案 (市区町村	事業場所		
	エ	期		
	工事内または事	内容 業内容		

章立ての例(章立てについては、自由に設定いただいて結構です)

<施工上の工夫・改善事例の章立て例>

- 1. はじめに(工事内容の詳細など)
- 2. 従来の施工方法での問題点
- 3. 工夫・改善の内容
- 4. 施工後の効果
- 5. まとめ (今後の課題など)

<事業提案事例の章立て例>

- 1. はじめに(事業提案に至った経緯など)
- 2. 事業提案の内容
- 3. 事業提案の効果
- 4. 事業提案に係る調整で苦労した点
- 5. まとめ (今後の課題など)

(ご応募の際は下記※の文章を削除してください。)

- ※内容については、できる限り詳細にご記入ください。
- ※ページ制限は原則5ページまでといたします。
- ※フォントサイズは 10.5 ポイント以上、書式は MS 明朝でお願いします。
- ※図表・写真等は、本文中に挿入してください。

記入例

〇〇〇の〇〇による〇〇の改善事例

記入例 (施工上の工夫・改善事例)

会 社 名		土建組株式会社		(北海道建設業協会)			
	発注機関	国土交通省 △△河川事		力整備局	元請予下請		
	工事名称 またけは提案事業名称	□□□まちづくり事業					
工事場所 工事概要 または提案事業場所 または (市区町村まで)		□□□堤防	□□□堤防強化工事○○県△△市□□町				
事業概要	工期	平成〇〇年	○年□□月●●日				
	工事内容 または事業内容	 河川土工 ○○m³ 法覆護岸工 △△m³ 護岸工 ××m³ 防護策工 □□m 仮設工 一式 					
1. はじめに	(工事内容の詳細な	<u>L')</u>					
00000	• • • • • • • • • •				• • • • • • • • •		
	• • • • • • • •		• • • •	• • • • • •			
図表			写真				
2. 従来の施 〇〇〇〇 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	工方法での問題点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
					写真		

3. 工夫・改善の内容	
00000	
	• • • • • •
00000	
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
 図表	±
4. 施工後の効果	
00000 • • • • • • • • • • • • • • • • •	
	• • •
₩ +	ro 去
図表	写真
5. まとめ (今後の課題など)	
00000 • • • • • • • • • • • • • • • • •	
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •

令和2年度

建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例の募集

~ 令和2年4月1日(水)から受付開始! ~

全国建設業協会では、建設技術者の技術力向上を目的とした、建設工事の施工現場における生産性や品質の向上や、環境対策・安全の確保等に資する様々な工夫・改善事例及び、新たな建設事業への提案を行った事例を広く募集します。

なお、応募いただいた事例の選考結果から事例を選考した結果、<u>優良事例については</u>施工の工夫・改善事例集(本会ホームページ等)に掲載予定です。

また、特に優れた事例(優秀事例)については、11月24日(火)に開催する「技術研究 発表会」で表彰されるとともに発表をお願いします。



●事例掲載(本会ホームページ)



●令和元年度技術研究発表会

【社員教育のご担当者様へ】

応募書類の作成は、限られたスペースにポイントを取りまとめ、第三者へ趣旨を伝える必要があるため、文章能力の向上、また作成した応募書類を使用して社内発表を行うなど、プレゼンテーション能力向上にも役立ちます。社員教育の一環として取り組まれている会員企業もありますので、是非、この機会にご検討のほどよろしくお願いします。

詳細は裏面をご覧ください⇒



【応募対象者】:各都道府県建設業協会所属の会員企業

【募集内容】: 【土木分野】 • 【建築分野】

①生産性の向上(省力化・合理化・工期短縮・i-Construction(BIM/CIM含む) の取組等)やコスト縮減等に寄与した事例

②品質向上、安全対策など①以外の技術的なアイデア・工夫により各種改善が得られ、 会員企業が活用できると考えられる事例

【環境・その他分野】

- ③建設廃棄物の適正処理、3R、周辺環境配慮など環境に関する事例
- ④土木・建築に分類できない先進的な取組事例等で推奨すべきもの
- ⑤社会資本の長寿命化、魅力的なまちづくり等のプロジェクトにおいて、地域建設業としての技術力・知見等を積極的に提案した事例(会員企業が複数の企業、他業種、行政機関等(地方整備局、自治体、商工会議所等)と連携した事例についても応募できます)
- ⑥その他、上記①~⑤に属さない事例 (働き方改革の推進による職場環境の整備等)

【募集期間】: 令和2年4月1日(水) ~ 令和2年6月30日(火)

【応募方法】: 応募書類(様式-1、-2)を、本会宛にメール(<u>jigyo@zenken-net.or.jp</u>)で提出 してください。

- ○所属協会にて取りまとめている場合は、所属の都道府県建設業協会へ提出してくだ さい。
- ○本会では、会員企業の参考となる事例については、広く周知したいと考えており、 他の技術発表会等に応募した事例についても受け付けております。
- ○応募の詳細は、募集要項をご確認ください。募集要項・応募書類については、 本会ホームページからダウンロードできます(http://www.zenken-net.or.jp/)。

【応募事例】:優良事例は、本会ホームページ等に掲載させていただきます。

特に優れた事例については、本年11月24日(火)に開催する「技術研究発表会」 (東京:鉄鋼会館) において発表していただきます。

建設業協会の会員企業の方であれば、どなたでも登録していただくことができます

【過去事例】:本会ホームページの会員専用コンテンツ「施工の工夫・改善事例集」からご覧いただけます。会員登録がお済みでない場合は、新規登録(無料)が必要ですが、各都道府県

(http://www.zenken-net.or.jp/) .

【問い合わせ先】

(一計)全国建設業協会 事業部

担 当 : 平井(ひらい)・福田(ふくだ)・八重樫(やえがし) TEL: 03-3551-9396 FAX: 03-3555-3218

e-mail: iigyo@zenken-net.or.jp

令和元年度 建設工事の施工上の工夫·改善、事業提案事例 ≪都道府県別応募一覧≫

	協会	土木		建築	ī	環境・その他	合	計
1	北海道	11	(14)	,C/1	(2)	(1)		(17)
		1	(4)		ν=/	· · ·	1	(4)
2 3	<u>,</u>		(1)				0	0
4	岩手宮城	34	(28)	18	(6)	1	53	(34)
5	青森 岩手 宮城 秋田	04	(20)	10	(0)	I	0	0
6		2			(1)	1	3	
7	山形				(1)	ı	0	(1)
8	福島茨城	1	(4)				1	0
		I	(4)				41	(4)
9	栃木			4			0	0
10	群 馬 埼 玉	1	(=)	1	(0)		2	0
11	析 木 群 馬 埼 玉 千 葉	8	(5)	2	(2)		10	(7)
12	千 葉				(.)		0	0
13	東京	4	(4)	4	(1)	1	9	(5)
14	神奈川						0	0
15	山 梨 新 潟	3	(5)				3	(5)
16	新 潟		(2)				0	(2)
17	長 野		(3)				0	(3)
18	岐 阜 静 岡						0	0
19	静岡	2	(1)	1			3	(1)
20	愛 知 三 重	1					1	0
21	三 重						0	0
22	静 岡 岡 知 重 山 川 福 井	3	(5)				3	(5)
23	石 川		(3)				0	(3)
24	福井						0	0
25	福 井 滋 賀 京 都						0	0
26	滋 賀 京 都 大 阪 兵 庫						0	0
27	大 阪	14	(26)	2	(1)	2	18	(27)
28	兵 庫		(1)		(1)	(1)		(2)
29	奈良		(1)			<u> </u>	0	- (2)
30	和歌山						0	0 0 0
31	鳥取						0	<u>0</u>
32	島根		(2)				0	(2)
33			(2)				0	0
აა 34	広島						0	0
							-11	
35	山口						0	0
36	香川	4	(0)				0	
37	徳 島 愛 媛 高 知	1	(2)				1	(2)
38	変 媛						0	0
39	高知				1.5		0	0
40	福岡	<u> </u>		1	(1)		1	(1)
41	佐 賀	1	(1)	2	(3)		3	(4)
42	長崎	3	(3)				3	(3)
43	熊本	1				1	2	0
44	大 分						0	0
45	宮崎	1	(3)				1	(3)
46	鹿児島	1					1	0
47	沖 縄						0	0
	合 計	93	(116)	31	(17)	6 (6)	130	(135)

※()内の数字は、昨年度(H30)の応募実績